

安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

中日本高速道路株式会社では、追突事故防止の注意喚起などを実施し工事期間中の交通事故防止や簡易 LED 情報板により渋滞情報をリアルタイムに提供するなど実施させていただきます。

(1) 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

・ 渋滞末尾警戒車の配置

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、適切なポイントとタイミングで注意喚起をおこなうために、渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置させていただきます。



(渋滞末尾警戒車の配置)

(2) 工事規制箇所での安全対策

・ 渡り線部に堅固な置き式ガードレールを採用

工事一車線規制への車両突入を防ぐため、規制箇所に堅固な置き式ガードレールを設置します。
(模式図参照)



(置き式ガードレール設置状況例)

・ 対面規制区間の中央分離帯にコンクリート防護柵を採用

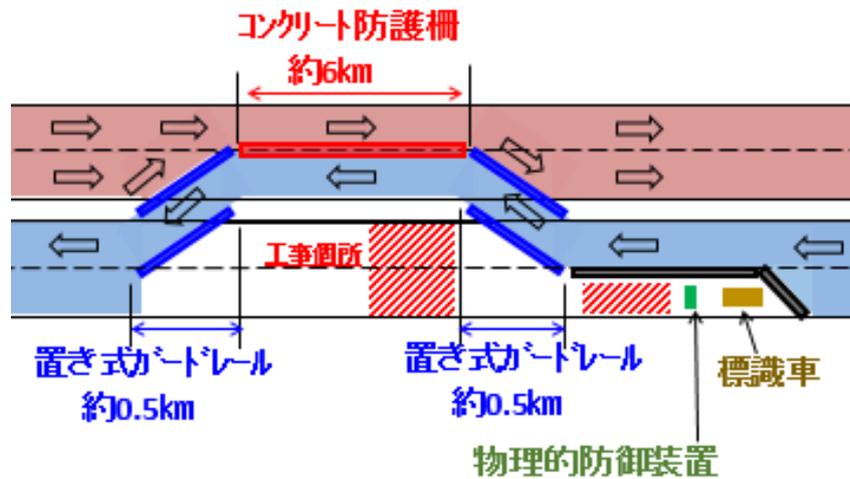
対面規制区間における車両の中央分離帯突破による重大事故防止のため、仮設中央分離帯に堅固なコンクリート防護柵を設置します。(模式図参照)

・ 工事規制内への誤進入対策として物理的防御装置および標識車を設置

工事規制内への誤進入対策として、工事箇所手前に物理的防御装置および標識車を設置し、誤進入した車両と作業従事者との接触を防止します。(模式図参照)



(物理的防御装置設置状況)



(模式図)

(3) 事故発生時の早急な対応

事故発生時に早急な対応を図るため、レッカー車の事前配備や非常駐車帯の設置を実施させていただきます。

高速道路のご利用に活用いただく各種情報のご案内

東名リニューアル工事に関する各種情報を、テレビCM、ラジオCM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、東名リニューアル工事専用WEBサイト、懸垂幕などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、東名リニューアル工事専用WEBサイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための注意の呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア (SA)・パーキングエリア (PA)にてお願いいたします。

(1) 東名リニューアル工事専用WEBサイト

東名リニューアル工事専用WEBサイトを開設し、工事計画情報、工事進捗状況、工事規制区間の所要時間情報のお知らせを実施いたします。

<http://tomei-renewal.com>



リニューアル工事専用ダイヤル (工事期間中のみ) においても、同様な情報をご案内いたします。

(2) NEXCO 中日本公式WEBサイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 Now! (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666 (携帯短縮ダイヤル「#8011」)

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) iHighway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報を携帯電話のWEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。

また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報 (5分更新) を24時間入手いただけます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

E1 東名	東名高速情報	東京局	03 (5491) 1620
		川崎局	044 (866) 1620
		横浜局	045 (923) 1620
		御殿場局	0550 (82) 1620
		富士局	0545 (51) 1620
		静岡局	054 (288) 1620
		浜松局	053 (435) 1620
中部地区情報	豊川局	0533 (82) 1620	
	名古屋局	052 (709) 1620	

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

■ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



■ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本工事専用特設情報板（路肩 LED情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします。
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(7) その他

- 道路緊急ダイヤル

高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

お願い

① ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗等により工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

② 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



③ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。2008年6月1日に道路交通法が改正され、高速道路では後部座席のシートベルト着用も義務付けられています。



④ 高速道路上で停止した場合は

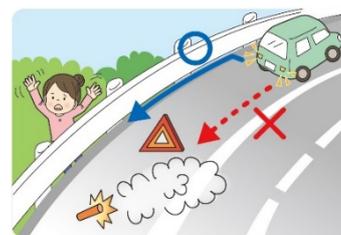
高速道路では停止車両への後続車の追突や道路に出て轢かれる等の二次事故が多数報告されており、車内や道路上に残るのは大変危険です。

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、無理のない範囲で発炎筒・停止表示器材を車の後方に設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。）

運転者も同乗者も全員が、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や 110 番、非常電話などで通報をお願いいたします。

通報いただくことで、緊急車両が現場に救援に向かうとともに、高速道路の情報板やハイウェイラジオなどで後続車に前方の危険情報を発信します。



⑤ 高速道路の逆走にご注意を

方向間違いや出口間違いをした方があわてて U ターンなどをおこない、高速道路を逆走して重大事故が発生する事象が報告されています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や 110 番などで通報をお願いいたします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を十分ご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩等に停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や 110 番、非常電話などで通報をお願いいたします。



以 上